緑の甲子園

中高生ゴルファーの夢舞台

一般社団法人
日本高等学校・中学校ゴルフ連盟
〒532-0011 大阪市淀川区西中島6―2―3チサンマンション第7新大阪1024号
☎06(6379)3582
取材協力 報知新聞大阪本社
2022年（令和4年） 秋 号 機関紙

中高生ゴルファーの全国大会「緑の甲子園」が、今年も栃木県のサンヒルズCCほか、PGMのコースで行われた。8月6日から7日に団体戦、9日から10日は個人戦を実施。頂点を目指して熱い戦いが繰り広げられた。団体戦は日章学園高（宮崎）が大会初となる男女アベックV。中学男子も日章学園が優勝し、3連覇を達成した。同女子は沖縄カトリックが初Vを飾った。（詳細は2、3、4面に掲載）

豪快なショットを放つ高校生ゴルファー

栃木で熱戦!!

テーマソング熱唱に拍手!!

○…開会式には緑の甲子園のテーマソングを歌うビーグルクルーのボーカルのYASS（ヤス）＝写真＝が登場した。テーマソングに続き、プロ野球・中田翔選手の登場曲「My HERO」などを披露すると、会場からは大きな拍手が起こった。

熱烈な戦いを終えた日章学園チーム。男女とも高らかに1番のポーズで喜びをあらわした

日本高等学校・中学校ゴルフ連盟

北海道高等学校・中学校ゴルフ連盟
駒澤大学附属苫小牧高等学校（渡部）
☎0144-32-6291

東北高等学校・中学校ゴルフ連盟
十和田工業高等学校（甲地）
☎0176-23-6178

関東高等学校・中学校ゴルフ連盟
事務局（緋田）
☎046-897-7050

中部高等学校・中学校ゴルフ連盟
高校：帝京大学可児高等学校（水野） ☎0574-64-3211
中学：愛工大名電高等学校（岩田） ☎052-721-0311

関西高等学校・中学校ゴルフ連盟
大阪学院大学高等学校（前川）
☎06-6381-6661

中国高等学校・中学校ゴルフ連盟
広島国際学院高等学校（川上）
☎082-823-3401

四国高等学校・中学校ゴルフ連盟
明徳義塾中学・高等学校（河平）
☎088-856-1211

九州沖縄高等学校・中学校ゴルフ連盟
沖学園高等学校（進）
☎092-431-1868

男子 日章3連覇

ぶっち切り!! 中学団体逆転!!

女子 沖縄カトリック初戴冠

◀◀ 中学男子団体で3連覇した日章学園【下】中学女子団体で初優勝した沖縄カトリック中

【中学男子団体の部】

順位	学校名	都道府県	第1日	最終日	合計
1	日章学園	（宮崎県）	214	219	433
2	甲南	（兵庫県）	229	233	462
3	埼玉栄	（埼玉県）	239	238	477
4	明徳義塾	（高知県）	239	238	477
5	奈良育英	（奈良県）	241	241	482
6	沖学園	（福岡県）	240	246	486
7	東海	（愛知県）	247	244	491
8	浪速	（大阪府）	279	264	543
9	立教池袋	（東京都）	277	268	545
10	早稲田実業	（東京都）	280	276	556
11	星城	（愛知県）	281	275	556
12	高輪	（東京都）	295	276	571
13	日大第一	（東京都）	312	303	615
14	日本大中	（神奈川県）	313	304	617

【中学女子団体の部】

順位	学校名	都道府県	第1日	最終日	合計
1	沖縄カトリック	（沖縄県）	228	218	446
2	聖霊	（愛知県）	225	223	448
3	共立女子第二	（東京都）	226	229	455
4	沖学園	（福岡県）	227	229	456
5	奈良育英	（奈良県）	243	240	483
6	埼玉栄	（埼玉県）	237	248	485
7	明徳義塾	（高知県）	255	232	487
8	浜松日体	（静岡県）	255	259	514
9	姫路女学院	（兵庫県）	273	267	540
10	光英VERITAS	（千葉県）	291	277	568
11	川谷	（福島県）	312	307	619

2位に29打差

中学団体戦の男子は日章学園（宮崎）が2位に29打の大差をつけ大会3連覇を飾った。

キャプテンの長﨑煌心（こうしん）は「今年は圧倒的な差をつけて優勝を目指していた」と狙い通りの成績に満足げ。「後輩には4連覇を目指して頑張ってもらいたい」と王者のバトンを後輩へと引き継いだ。

女子団体戦は首位に3打差4位からスタートした創部3年目の沖縄カトリックが逆転で初戴冠。優勝が決まるとキャプテンの平仲朱那（あやな、3年）の目からはうれし涙がこぼれた。団体メンバー全員が3年生。創部1年目から互いに切磋琢磨してきた。平仲は「このチームは団結力が強い。今年は優勝を狙える年だと思っていました」と有言実行で中学最後の夏を最高のチームメイトと喜んだ。

東北から唯一出場 「良い経験」

【中学女子・川谷中（福島）】男女通じて東北エリアから唯一、中学団体戦に福島県西郷村立川谷中学校が初出場した。3年生1人を含む3人編成のチームのため、来年の出場は微妙な状況だが、選手たちは諦めずに精一杯プレーし、初めての〝緑の甲子園〟を楽しんだ。栗西監督は「凄く良い経験をさせてもらった。挨拶、行動など一つ一つが子供たちの成長を実感できる3日間でした」とチームは最下位だったが、充実感はどのチームよりも1番だったかもしれない。

中学の部で東北地区から唯一団体戦に出場した川谷中

新校名で初!!

【中学女子・光英VERITAS（千葉県）】2年前に共学になり新校名になった光英VERITAS中前に共学校になったことで聖徳大附属女子中学から校名を変更。新校名になって初めて、旧校名時代から含めて4回目（3年ぶり）の出場となった。芝の上から打つことができる練習場が敷地内にあるなど、充実した環境で「楽しく自主的にゴルフを楽しむ」をモットーに活動している。

【高校女子団体の部成績】

順位	名前	学年	第1日	最終日	合計
①	日章学園（宮崎県）		202	202	404
	荒木 優奈	②	67	66	133
	谷口 愛莉	①	—	—	—
	菅 楓華	②	69	69	138
	外園 華蓮	③	70	67	137
	福田 萌維	①	66	69	135
②	ECC学園（滋賀県）		209	206	415
	安井 愛	③	71	67	138
	奥語 優奈	③	70	73	143
	徳永 歩	②	68	70	138
	中村 心	②	71	69	140
	赤松 渚	②	—	—	—
③	明秀日立（茨城県）		208	209	417
	平尾 遥	②	73	68	141
	遠藤 桂音	①	67	71	138
	田中澄南里	①	71	72	143
	山本 優花	③	70	70	140
	勝田 花菜	①	—	—	—
④	沖学園（福岡県）		209	208	417
	山内 美桜	③	73	74	147
	三明 桜子	②	70	73	143
	左 奈々	①	71	67	138
	藤本 愛菜	①	68	68	136
⑤	大阪学院大学（大阪府）		211	210	421
	山本 唯依	③	69	68	137
	佐沢 愛々	③	71	72	143
	伊藤 亜衣	②	79	—	79
	山田 朋香	②	—	80	80
	三井 優奈	①	71	70	141
⑥	滝川第二（兵庫県）		204	218	422
	山下 アミ	③	69	75	144
	細峪 七々	②	—	82	82
	中島 七海	②	71	71	142
	藪内 優衣	②	79	—	79
	鳥居さくら	①	64	72	136
⑦	奈良育英（奈良県）		212	211	423
	溝口 天歌	③	—	—	—
	上久保実咲	②	70	68	138
	前田 羚菜	②	71	70	141
	松井 梨緒	①	71	73	144
	渡邊紗弥華	①	74	73	147
⑧	ルネサンス（茨城県）		212	211	423
	宮部 樹理	③	72	71	143
	堀川 雪花	③	75	73	148
	飯島 早織	②	65	67	132
⑨	好文学園女子（大阪府）		215	209	424
	角江 愛梨	②	72	72	144
	加藤 麗奈	①	71	68	139
	秋田 光梨	②	73	70	143
	簑戸佐結理	③	72	71	143
	森下 芽彩	①	—	—	—
⑩	共立女子第二（東京都）		207	217	424
	佐藤 甘菜	②	—	75	75
	上田 澪空	②	66	68	134
	茶木 詩央	②	73	75	148
	萩生田みらん	①	68	74	142
	岡安 優菜	①	77	—	77
⑪	聖霊（愛知県）		216	208	424
	山本 恭加	①	85	80	165
	鈴木 ら ら	②	71	69	140
	小宮 千鶴	②	75	70	145
	神谷 桃歌	②	70	69	139
⑫	埼玉栄（埼玉県）		213	212	425
	高野 愛姫	③	66	68	134
	大郷 光瑠	③	77	71	148
	金子 怜愛	③	73	73	146
	池上 愛菜	①	—	73	73
	山之口 空	③	74	—	74
⑬	ウェルネス（茨城県）		217	209	426
	桑村 美穂	②	72	70	142
	松原 柊亜	①	73	68	141
	小池 愛莉	①	72	71	143
	坪井 乃杏	①	81	78	159
⑭	ルネサンス大阪（大阪府）		204	222	426
	村田 歩香	②	67	72	139
	金 拿仕	①	70	78	148
	田﨑真里夏	②	78	83	161
	長尾小百合	③	67	72	139
⑮	東北（宮城県）		215	215	430
	伊藤ひより	③	72	73	145
	倉林 紅	②	68	71	139
	中山 尊衣	②	75	72	147
	増子 心唯	②	—	—	—
	三橋 愛里	①	78	72	150
⑯	津田学園（三重県）		216	214	430
	稲葉 千乃	③	68	70	138
	山本 瑠奈	③	72	69	141
	卯月 愛湖	③	76	77	153
	林 美凪	①	76	75	151
⑰	誉（愛知県）		212	218	430
	清本 美波	②	67	66	133
	下田 沙幸	②	74	79	153
	金谷 一希	①	71	73	144
	小寺 美妃	①	97	91	188
⑱	明徳義塾（高知県）		218	213	431
	藤田 藍	③	78	—	78
	加藤 菜摘	③	71	77	148
	城戸 姫菜	③	—	72	72
	福住 あい	②	73	72	145
	中村 巴南	①	74	69	143
⑲	広島国際学院（広島県）		218	217	435
	川端 悠衣	③	71	74	145
	岩田愛里沙	③	—	—	—
	真庭 光花	②	74	74	148
	藤安 真凛	①	73	71	144
	山岡 瑠生	①	75	72	147
⑳	開志国際（新潟県）		220	216	436
	倉持 凪	②	75	72	147
	大塚由姫乃	③	82	85	167
	早川菜々海	③	74	70	144
	芳賀 幸瞳	③	71	74	145
㉑	福井工大福井（福井県）		209	228	437
	川端 雪菜	③	70	79	149
	清水美櫻里	③	69	76	145
	田中 珠蘭	③	78	77	155
	中田 彩夏	③	70	75	145
㉒	宜野座（沖縄県）		220	218	438
	石原 渚裟	③	73	72	145
	喜久山紗弥	③	75	75	150
	小潮川せり	②	72	71	143
㉓	岡山理大附（岡山県）		221	219	440
	森 愉生	③	73	76	149
	中村 有希	②	75	72	147
	青山ゆずゆ	①	76	72	148
	祇園美衣菜	①	73	75	148
㉔	佐野日大（栃木県）		224	218	442
	角田 愛理	②	79	74	153
	五十嵐 優	②	75	73	148
	山本 実希	①	73	71	144
	辻 結名	①	76	78	154
㉕	四国学院大香川西（香川県）		226	216	442
	西山 星空	③	70	74	144
	松浦 葵	②	79	69	148
	香川 倫穂	②	77	73	150
	田所さあら	②	84	76	160
㉖	高知中央（高知県）		222	220	442
	松井流愛蘭	③	73	74	147
	石原 麻羽	②	73	69	142
	神部 芽依	①	76	83	159
	村尾 実咲	①	78	77	155
㉗	佐久長聖（長野県）		227	216	443
	小田 真央	③	失格	—	—
	岸田妃奈乃	③	79	71	150
	手塚 彩馨	②	73	68	141
	海江田乃愛	②	—	77	77
	大屋 珠季	①	75	82	157
㉘	熊本国府（熊本県）		222	222	444
	東家 春奈	③	74	76	150
	林 亜如華	②	74	75	149
	村田 可朋	②	74	71	145
㉙	岐阜聖徳学園（岐阜県）		224	225	449
	酒井 夏鈴	③	72	73	145
	梅田 彩里	②	76	81	157
	佐相 ことみ	②	76	75	151
	黒瀬 真桜	②	—	77	77
	若原禄乃歌	①	83	—	83
㉚	高川学園（山口県）		235	217	452
	柳 藍佳	①	80	75	155
	草薙さくら	①	80	70	150
	橋本美津奈	①	75	75	150
	広瀬 春菜	①	81	72	153
㉛	麗澤（千葉県）		231	221	452
	鈴木 姫琉	①	73	73	146
	齋藤 綾	①	81	77	158
	川畑 優菜	②	77	71	148
㉜	拓大紅陵（千葉県）		226	233	459
	渡邊さくら	③	81	77	158
	富澤 晴華	①	81	82	163
	篠原 優葉	①	71	85	156
	塚田 心音	③	74	74	148
	秋元 彩葉	③	—	—	—
㉝	北星附属（北海道）		228	235	463
	島田 ゆら	③	67	77	144
	本間 渉	②	82	76	158
	臼田 涼音	②	79	82	161
㉞	北海学園（北海道）		232	256	488
	田中 柊羽	③	93	95	188
	滝川 茉凜	②	86	85	171
	上野 瑠南	①	74	87	161
	武藤 愛海	①	72	84	156
㉟	学法石川（福島県）		247	252	499
	佐野 美奈	①	76	82	158
	大高 優維	①	87	88	175
	相山 蓮音	①	84	82	166

※各日4人中上位3人の2日間の合計ストロークにより順位決定。そのほか連盟規定による。

一般社団法人　日本高等学校・中学校ゴルフ連盟

「緑の甲子園」高校団体で快挙

日章学園 史上初アベック V

男子 林主将「夢みたい」

男女アベックVを達成し、文部科学大臣旗を手に笑みが絶えない日章学園の選手

栃木の地に日章旋風が巻き起こった。高校団体戦は日章学園（宮崎）が大院大高（大阪）の猛追を振り切り、初優勝を飾った。チームをまとめてきたキャプテンの林駿馬（3年）は「とてもうれしい。夢みたいです」と、はきちれんばかりの笑顔でうれしさをかみしめた。

また、女子も初日首位に立った日章学園が、この日14アンダーをマーク。合計28アンダーにスコアを伸ばしてぶっちぎりで優勝。大会史上初となる男女アベック優勝を達成した。

創部3年目 2位大躍進

【高校女子・ECC学園（滋賀）】創部3年目にして全国大会2位に入る大躍進。「悔いのない3年間でした」と語るのは、最終日に5アンダーとチームをけん引したキャプテンの安井愛（3年）。「バランスの取れたチーム。選手個々の力も高く、爆発力がある。100点満点の出来でした」と、胸を張った。「全国制覇の夢は、後輩に託したい」。大役を終えたキャプテンの顔には充実感があふれていた。

ECC学園は、創部3年目で高校女子団体2位に入賞する健闘をみせた

【高校男子・団体戦】

順位	名前	学年	第1日	最終日	合計
①	日章学園（宮崎県）		201	208	409
	丸尾　怜央	①	67	71	138
	中山　涼希	②	71	73	144
	秋山隆之介	③	—	—	—
	古川　創大	③	63	68	131
	林　駿馬	③	73	69	142
②	大阪学院大学（大阪府）		203	208	411
	竹葉　光希	③	67	67	134
	小林　匠	③	64	66	130
	庄内　太我	③	—	77	77
	亀井　幹大	①	77	—	77
	松並　将輝	①	72	75	147
③	目黒日大（東京都）		210	205	415
	本　大志	②	67	64	131
	上村　大和	①	69	69	138
	清水蔵之介	②	74	72	146
④	ウェルネス（茨城県）		209	213	422
	細谷　幹	③	82	77	159
	亥飼　陽	②	68	66	134
	金子愼之介	②	71	78	149
	大久保麻渡浪	①	70	70	140
⑤	千葉黎明（千葉県）		212	211	423
	大岩　慶尚	③	67	69	136
	岩國　佑来	③	76	74	150
	澤田　竜成	②	72	68	140
	飯塚　結成	②	—	—	—
	川口　史	①	73	76	149
⑥	四国学院大香川西（香川県）		210	213	423
	田村　軍馬	③	77	74	151
	山本　詠太	③	72	69	141
	妻鹿　大也	③	72	80	152
	松井琳空海	①	66	70	136
⑦	興國（大阪府）		209	218	427
	白野　柚稀	②	67	73	140
	平松孝太郎	①	75	—	75
	皿木　大智	②	69	71	140
	東野　秀馬	②	73	74	147
	赤松　成眞	①	—	77	77
⑧	沖学園（福岡県）		212	215	427
	林田　直也	③	72	67	139
	山下　竜弥	③	71	70	141
	大地　悠遥	①	69	78	147
	小野　翼	①	87	84	171
⑨	東北（宮城県）		211	218	429
	三上　優心	③	68	74	142
	中里　通	②	79	79	158
	中村　駈	②	70	68	138
	野寄　翼	②	—	—	—
	芳賀　悠翔	①	73	76	149
⑩	代々木（東京都）		217	213	430
	島貫海輝登	③	76	68	144
	清水　拳斗	②	67	71	138
	吉田　京介	③	74	74	148
	岡田　海斗	③	81	74	155
	佐藤　匠真	③	—	—	—
⑪	樟南（鹿児島県）		218	212	430
	小窪　都斗	③	71	67	138
	横山　朝陽	③	71	73	144
	米　誠ノ心	②	80	76	156
	矢内　大喜	②	76	72	148
⑫	中部大学第一（愛知県）		214	216	430
	新井　龍紀	③	67	69	136
	梅田　昂暉	③	79	75	154
	山口　大騎	②	68	72	140
	長屋　亮汰	①	81	75	156
	加藤　永都	②	—	—	—
⑬	福井工大福井（福井県）		217	216	433
	益田　航	③	78	72	150
	工藤　僚	③	73	73	146
	松山　怜生	②	71	75	146
	高野　和也	①	73	71	144
⑭	埼玉栄（埼玉県）		213	220	433
	斎藤　隼人	③	—	75	75
	佐藤　快斗	②	71	67	138
	岩井　光太	③	78	80	158
	東　亜藍	③	73	78	151
	志村　由羅	②	69	—	69
⑮	滝川第二（兵庫県）		215	219	434
	黒田　裕稀	③	77	69	146
	仲間　遼真	③	67	74	141
	関本　琉志	③	73	76	149
	馬場　治至	②	0	77	77
	白谷　涼透	①	75	—	75
⑯	熊本国府（熊本県）		211	223	434
	冨田　大翔	②	69	73	142
	三宅　琉心	③	76	80	156
	豊田真太郎	③	72	76	148
	村枌　陸	③	70	74	144
⑰	大阪桐蔭（大阪府）		215	220	435
	大島琥太郎	①	—	—	—
	石原龍之介	②	74	72	146
	井上耕太郎	③	74	77	151
	大谷　翼	③	67	72	139
	杉原　亜規	③	82	76	158
⑱	作新学院（栃木県）		220	217	437
	安孫子大祐	②	81	75	156
	常盤　和也	①	72	70	142
	村田　圭悟	③	77	77	154
	中川虎ノ介	②	71	72	143
⑲	ルネサンス（茨城県）		217	220	437
	平野　誠一	③	71	76	147
	土屋ヒューイ	②	75	74	149
	小林　龍竺	①	71	70	141
	金森　渉真	①	83	90	173
⑳	開志国際（新潟県）		219	219	438
	橋詰　海斗	①	69	73	142
	齊藤　大翔	②	76	78	154
	田口　青空	①	78	—	78
	菅原　大喜	③	74	72	146
	関　翔汰	①	—	74	74
㉑	明秀日立（茨城県）		212	228	440
	市村翔太郎	②	75	78	153
	藤沼　龍平	②	68	82	150
	堀　鉄平	②	69	77	146
	加藤　潤哉	③	79	73	152
㉒	岐阜聖徳学園（岐阜県）		224	219	443
	橋本　翔大	③	72	74	146
	上田　翔太	②	75	70	145
	乙部　竜翔	②	77	75	152
	加藤　健正	①	—	76	76
	伊藤　奨真	①	77	—	77
㉓	佐久長聖（長野県）		224	219	443
	小澤　翔	③	77	70	147
	三橋颯太朗	③	73	72	145
	黒田　幸太郎	③	—	—	—
	犬飼　泰我	②	74	78	152
	上原　論悟	②	77	77	154
㉔	明徳義塾（高知県）		222	221	443
	寄田　聖悟	③	73	72	145
	佐竹　杏侍	③	—	75	75
	美甘　連音	②	74	81	155
	石垣　光琉	②	75	74	149
	小田　優斗	②	87	—	87
㉕	日大山形（山形県）		217	226	443
	大石　恵輝	③	77	74	151
	金村　旭朗	②	74	80	154
	馬場　道成	②	85	85	170
	工藤　颯太	②	66	72	138
㉖	佐野日大（栃木県）		221	223	444
	松澤　虎大	③	69	70	139
	板村　凌太	③	80	78	158
	栗田　元	③	—	77	77
	下村　剛	②	87	—	87
	井上　笑慈	①	72	76	148
㉗	高川学園（山口県）		223	222	445
	茂刈　淳晟	②	80	74	154
	小川寿興翔	②	73	73	146
	縄田　翔一	②	74	75	149
	髙山大維志	①	76	75	151
㉘	三重（三重県）		226	220	446
	川原朔太郎	③	87	83	170
	家崎　日向	①	80	73	153
	橋本　拓英	①	73	74	147
	藤原　遼生	①	73	73	146
㉙	作陽（岡山県）		220	226	446
	高田圭一郎	②	71	73	144
	井土　裕介	②	72	71	143
	北條　陽雲	①	77	82	159
	藤森　耶野	②	—	88	88
	池田　侑羅	①	86	—	86
㉚	西武台千葉（千葉県）		221	225	446
	府川　流士	③	80	72	152
	小林　翔音	②	65	70	135
	豊嶋　泰章	①	76	83	159
	坂本　陽仁	①	95	—	95
	田島柊一郎	①	—	86	86
㉛	甲南（兵庫県）		221	226	447
	高山　寿輝	③	73	76	149
	上岡　脩季	③	78	80	158
	阿部　英彦	②	75	71	146
	中野　識司	①	73	79	152
	藤井　瀬名	①	—	—	—
㉜	札幌光星（北海道）		219	231	450
	島田　温太	③	76	72	148
	澤井　啓杜	③	83	82	165
	塩原琉之介	①	71	77	148
	鈴木　慶士	①	72	90	162
	庄田　朝陽	①	—	—	—
㉝	立教池袋（東京都）		237	223	460
	阿出川宗哉	③	78	72	150
	榎本　聖大	②	81	79	160
	諏訪　貴皇	②	79	80	159
	中山　真尋	①	80	72	152
	松崎　航大	③	—	—	—
㉞	松山聖陵（愛媛県）		232	237	469
	佐賀　翔也	③	79	74	153
	竹内　康晴	②	73	73	146
	長岡　蒼稀	②	80	90	170
㉟	早稲田実業（東京都）		229	247	476
	金子　佳矢	②	83	85	168
	福永　未來	②	74	81	155
	伊藤　颯汰	③	91	—	91
	平山　幸作	③	72	81	153
	牧野　拳聖	③	—	89	89
㊱	駒大苫小牧（北海道）		246	235	481
	米川　幸成	②	84	71	155
	髙橋　巨基	③	84	78	162
	宮澤　泰正	②	—	—	—
	太田　琉斐	①	88	86	174
	安田　嶺人	③	78	89	167

ISPSハンダ全国中学校・高等学校選抜チャレンジマッチプレー選手権大会

高校男子 桑島 高校女子 溝口がV

中学の部は男子・山内&女子・森本が優勝

◀◀　高校の部で優勝した桑島雄㊨と溝口天歌【右】中学の部で優勝した山内祐輝㊨と森本寿叶

日本高等学校・中学校ゴルフ連盟が主催するマッチプレーの全国大会「ISPSハンダ全国中学校・高等学校選抜ゴルフマッチプレー選手権大会」への出場権をかけた「ISPSハンダ全国中学校・高等学校選抜チャレンジマッチプレー選手権大会」が8月16日から18日まで、サンコー72カントリークラブ（群馬・高崎市）と佐久リゾートゴルフ倶楽部（長野・佐久市）で開催された。

サンコー72CCで行われた高校男子は、桑島雄（石川3年）が須田航平（埼玉栄3年）をエキストラホール（1H目）で振り切って優勝。同女子は溝口天歌（奈良育英3年）が、鈴木らら（聖霊2年）を1アップで下して優勝した。

また中学の部は佐久リゾートGCで行われ、山内祐輝（甲南3年）が、同女子は森本寿叶（明徳義塾1年）がそれぞれ優勝した。

◆高校男子①桑島雄②須田航平③本吉翔（日章学園2年）
◆高校女子①溝口天歌②鈴木らら③岩谷咲来（共立女子二3年）
◆中学男子①山内裕輝②三明蓮（沖学園隆徳館3年）
中学女子①森本寿叶②半澤かんな（猪苗代2年）※以上高校男女3位までと中学男女2位までは、12月に沖縄・カヌチャリゾートで行われる全国大会に進出。

▼▼　教育合宿に参加した選手（前列左は並河恭子プロ、同中央は廣戸聡一氏、同右は鈴木規夫プロ）

世界目指して教育合宿

中学生15人が参加

「2022全国中学生High Quality教育合宿 Supported by Yellow Angel」が9月17、18日の2日間、兵庫・三木市で行われた。全国から選抜された中学生ゴルファー15人（男子7人、女子8人）が参加。オリンピアをはじめとする講師陣の話に耳を傾けた。

17日は、地元・三木市出身でウェートリフティング東京五輪代表の山本俊樹氏が「世界を目指して」をテーマに講義を行った。「目的を成し遂げるためには高い目標を掲げることが大切」と、オリンピアならではの持論を展開した。

18日は、同連盟コンディショニングスーパーバイザーを務める廣戸聡一氏と並河恭子プロがフィジカルトレーニングを実施。最後は市内の名門コースに移動し、連盟理事で強化担当の鈴木規夫プロの指導のもと9ホールの練習ラウンドを行い、2日間の合宿を終了した。

▼▼　中学生ゴルファーに体の基本的な動きを教える廣戸聡一氏

「緑の甲子園」個人戦

高校男子 林田 女子 上田が頂点

▲▲　高校男子で優勝した林田直也㊨と同女子の上田澪空

8月9、10日の2日間行われた個人戦では、高校男子が林田直也（沖学園3年）が頂点に立った。最終日、首位と3打差で出た林田は7アンダー65と圧巻のゴルフを展開し、12アンダーで逆転優勝した。初日首位発進を決め、団体とあわせて2冠を狙った日章学園の丸尾怜央（1年）は71で、隅内雅人（水戸啓明3年）と並んで3打差の2位タイに終わった。同女子は初日トップの上田澪空（共立女子二2年）が5アンダー67とスコアを伸ばし、12アンダーで優勝した。

中学男子は1打差5位タイで出た東恩納昊貴（普天間2年）が最終日を4アンダー68でまとめ、7アンダーで逆転V。初日首位の長崎煌心（日章学園3年）は71とスコアを伸ばせず、5アンダーの2位に終わった。同女子は新地真美夏（相模3年）が最終日を66でラウンドし、13アンダーで2日間首位を守り逃げ切りV。

中学男子で優勝した東恩納昊貴㊨と同女子の新地真美夏

中学男子 東恩納 女子 新地が制覇

◇2022年度　全国高等学校ゴルフ選手権大会◇
＜男子の部＞　最終日　Par144

	順位	選手名	都道府県	学校名	学年	合計	第1日	最終日	アウト	イン
−12	1	林田　直也	福岡県	沖学園	③	132	67	65	32	33
−9	2	※隅内雅人	茨城県	水戸啓明	③	135	69	66	33	33
	2	丸尾　怜央	宮崎県	日章学園	①	135	64	71	35	36
−8	4	※本　大志	東京都	目黒日大	②	136	71	65	32	33
	4	進藤　太雅	兵庫県	日ノ本	①	136	69	67	34	33
	4	島貫海輝登	東京都	代々木	③	136	68	68	34	34
	4	※高田圭一郎	岡山県	岡山県作陽	②	136	64	72	37	35
−7	8	山本　詠太	香川県	四学香川西	③	137	69	68	33	35
	8	吉田　京介	東京都	代々木	③	137	66	71	38	33
	8	松並　将輝	大阪府	大阪学院大学	①	137	65	72	36	36

◇2022年度　全国高等学校ゴルフ選手権大会◇
＜女子の部＞　最終日　Par144

	順位	選手名	都道府県	学校名	学年	合計	第1日	最終日	アウト	イン
−12	1	※上田澪空	東京都	共立女子第二	②	132	65	67	34	33
−10	2	上久保実咲	奈良県	奈良育英	②	134	66	68	35	33
	2	山下　心暖	鹿児島県	鹿児島城西	②	134	66	68	32	36
−9	4	長尾小百合	大阪府	ルネサンス大阪	③	135	68	67	34	33
	4	髙野　愛姫	埼玉県	埼玉栄	③	135	67	68	33	35
	4	森　愉生	岡山県	岡山理大附	③	135	65	70	35	35
−8	7	※清本美波	愛知県	誉	②	136	69	67	35	32
	7	※荒木優奈	宮崎県	日章学園	②	136	68	68	34	34
	7	※藤井美羽	愛知県	栄徳	③	136	67	69	35	34

◇2022年度　全国中学校ゴルフ選手権大会◇
＜中学男子の部＞　最終日　Par144

	順位	選手名	都道府県	学校名	学年	合計	第1日	最終日	アウト	イン
−7	1	東恩納昊貴	沖縄県	普天間	②	137	69	68	35	33
−5	2	※長崎煌心	宮崎県	日章学園	③	139	68	71	35	36
−4	3	武井　大也	群馬県	笠懸南	②	140	72	68	33	35
	3	渋川　煌	兵庫県	高司	③	140	70	70	37	33
	3	清本　貴秀	愛知県	一宮市立南部	②	140	70	70	36	34
	3	大西　晃盟	兵庫県	兵教大附	②	140	68	72	34	38
−3	7	申　東宙	愛知県	桜丘	③	141	72	69	33	36
	7	武田　紘汰	徳島県	藍住東	③	141	71	70	34	36

◇2022年度　全国中学校ゴルフ選手権大会◇
＜中学女子の部＞　最終日　Par144

	順位	選手名	都道府県	学校名	学年	合計	第1日	最終日	アウト	イン
−13	1	※新地真美夏	神奈川県	相模	③	131	65	66	32	34
−10	2	※長澤愛羅	山梨県	鰍沢	③	134	68	66	36	30
−5	3	叶　結衣	福岡県	沖学園	③	139	69	70	35	35
−4	4	宮城　柚	沖縄県	沖縄カトリック	③	140	69	71	36	35
−3	5	※岩永杏奈	兵庫県	塚口	②	141	71	70	37	33
	5	清水　心結	埼玉県	東浦和	②	141	71	70	33	37
−2	7	藤野　蒼來	鹿児島県	郡山	①	142	71	71	36	35
	7	仁科　優花	千葉県	白井	①	142	69	73	35	38
	7	福田　美来	兵庫県	稲美	①	142	68	74	35	39

報知新聞社後援
2022トヨタジュニアゴルフ ワールドカップ
（6月22～24日、三重・白山ヴィレッジGC、男子7018ヤード・パー72、女子6358ヤード・パー72）

日本惜しい……男女とも2位

日本は男女ともに団体戦優勝を逃す2位だった。3差2位でスタートした男子はハーフターンで6差に広げられたが、大嶋港（17）＝関西高2年＝が後半だけで6バーディーを量産する猛チャージ。首位のカナダを追ったが、2差届かず、5大会ぶり制覇はならなかった。3連覇を目指した女子は上田澪空（みく、16）＝共立女二高2年＝が個人成績3位と健闘も、スペインに7差をつけられる独走を許して敗れた。

◇最終成績

▽男子①カナダ620②日本（大嶋港67、松井琳空海69、古川創大72、高田圭一郎74）622③スウェーデン624④南アフリカ634⑤イタリア635⑥メキシコ637⑦チリ645

▽女子①スペイン417②日本（上田澪空69、徳永歩72、手塚彩馨73）424③カナダ425④コロンビア430⑤南アフリカ433⑥メキシコ434（※男子は各チーム4人、女子は3人によるストロークプレーで、男子は各日上位3人、女子は2人のトータルスコア）

一般社団法人　日本高等学校・中学校ゴルフ連盟

古江彩佳をサポート 和田興産

春高・春中ゴルフへ特別協賛

ジュニア育成と地元・兵庫の活性化願う

連盟と共同記者発表会

プロゴルファー古江彩佳をサポートしている和田興産（本社・神戸市）が、地元兵庫県の活性化と、ジュニアゴルフの振興を目的に、「春高・春中ゴルフ」へ特別協賛することが決定した。11月14日には神戸市内で連盟と共同記者発表会が開かれ、井上尚彦理事長、角谷真吾理事（関西高等学校・中学校ゴルフ連盟理事長、滝川二高ゴルフ部監督）、和田興産・溝本俊哉社長が会見に臨んだ。

▶▶ 和田興産・溝本社長（写真中央）は、井上理事長㊧、角谷理事㊨と大会の成功を誓った

恩返しの思い

冒頭、溝本社長が同社の事業内容を説明。その後、春高ゴルフへのサポートの経緯を説明した。

「私たちは『共生』という企業理念のもと、企業市民として広く社会から信頼される企業でありたいと考え、安心・安全な住まいや、街づくりを通じて社会貢献したいと思っています。地域への恩返しという意味を含めて、スポーツの分野でも積極的な支援活動に取り組んでおります。いままでヴィッセル神戸と協力したサッカースクールや兵庫県の小学生を対象にしたサッカー大会のサポート事業を行ってきました。また、ゴルフ関連では2020年から古江彩佳選手のサポートを行っており、同選手も出場した春高・春中ゴルフを応援したいと思いました。全国から訪れる選手、関係者の皆様に兵庫県の魅力を記憶いただくことで、地元の活性化につながればと願っております」

続いて井上理事長があいさつし、「特別協賛をいただき感謝を申し上げます。春高ゴルフから多くのプロゴルファーも輩出されております。今大会から〝ゴルフのまち三木〟で、和田興産様のジュニアゴルファーに対する熱い思いと一緒にジュニアゴルファーの育成と兵庫県の活性化に取り組んで行きたいと考えております」と、感謝の言葉を述べた。

最後に角谷理事は「古江（滝川二高出身）も春高に出場しましたが優勝はかないませんでした。その悔しさを糧に緑の甲子園（夏の全国大会）では2年連続で団体戦優勝のメンバーとして活躍しました。春高・春中はプロへの登竜門。ぜひ会場に足を運んでください」と、OBである古江選手との思い出と大会の魅力を語り、閉会した。

▲▲ 記者会見で特別協賛の経緯を語る溝本社長㊧

和田興産

【和田興産株式会社】兵庫・神戸市に本社がある総合不動産会社。1899年に創業、今年で123年を迎える。近年は神戸・明石・姫路・阪神間・北摂地域・大阪市内で分譲マンション「ワコーレ」を供給している。神戸市の新築マンション供給棟数ランキング24年連続1位となっている。

ゴルフを通じて青少年の人間教育を―。

SANKYU　リポビタン　総合教育 生涯学習機関 ECC　NIPPON KABAYA OHAYO HOLDINGS INC　山ロトヨペット株式会社　次代の総合デベロッパー 株式会社 大岡産業
JTB 感動のそばに、いつも。　MaHaLo ハワイ海洋深層水100%マハロ　UUUM　一般財団法人 佐々田ゴルフ財団　STORYTELLER　SPORTS INDUSTRY
adidas　BEAMSGOLF　GOLFZON　Titleist　TaylorMade　BRIDGESTONE
YONEX　MIZUNO　DUNLOP　HONMA　Callaway　PING
Golf Pride #1 Grip on Tour　朝日ゴルフ株式会社　ONOFF　株式会社ジャパンエニックス
大阪府ゴルフ協会 Osaka Golf Association　兵庫県ゴルフ連盟 HYOGO GOLF UNION　奈良県ゴルフ協会 NARA GOLF ASSOCIATION　滋賀県ゴルフ連盟　和歌山県ゴルフ連盟　日本パブリックゴルフ協会 Japan Public Golf Society　Kato Pleasure Group　NANKAI
uni MITSUBISHI PENCIL　富士ホームサービス　Direct　TNC 東洋ナット株式会社　スポーツ振興 ジュニアゴルファーを応援しています。　KANKO カンコー学園　瀧本株式会社　ゴルフダイジェスト社
Rakuten GORA　ディーセント　株式会社近江スポーツ　OAKLEY　GOLF5　太子カントリー倶楽部　KOMA COUNTRY CLUB　玄海ゴルフクラブ
grande　GRAPHITE DESIGN INC.　Fujikura　PALMAX　麻生専門学校グループ　YAMAHA Make Waves　RIZAP GOLF　HONEY GRIP
NIPPON SHAFT

一般社団法人 日本高等学校・中学校ゴルフ連盟　〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-2-3 チサンマンション第7新大阪 1024号室　TEL 06-6379-3582　FAX 06-6379-3583　http://nihon-kougoren.jp/　高ゴ連 検索

「第１回U15全国ジュニアゴルフクラブチーム対抗戦」

全国20チームで対抗戦

JGCF活動報告

ジュニアゴルファーの底辺拡大を目指している一般社団法人ジュニアゴルフクラブチーム連盟（JGCF）は、2022年度も数多くの事業を展開している。今回、同連盟の7月以降の主な活動を報告する。

三重・津市で開催

一般社団法人ジュニアゴルフクラブチーム連盟は、8月21日～23日の3日間、三重・津市にあるCOCOPA RESORT CLUB 白山ヴィレッジゴルフコースで「ELECOM Presents 第1回U15全国ジュニアゴルフクラブチーム対抗戦」を開催。北海道から沖縄までの20チームが参加した。昨年はインビテーションとして行われたが、今年が第1回目大会として開催された。

21日はクラブチーム指導者を認定する指導者講習会を実施。受講者には講習修了証書が授与された。翌22日は、キングコース（18H）とクイーンコース（18H）を使って、1チーム4人による9Hスクランブル戦が行われた。キングOUTはサニーレッド（27ストローク）、キングINはセルリアンブルー（32ストローク）、クイーンOUTはTAPジュニアゴルフチーム（29ストローク）、クイーンINは松本軍団（29ストローク）がそれぞれ優勝した。

最終日23日は1チーム2人ずつに分かれて9Hスクランブル戦が行われ、キングOUTがTeamKANAGAWAJr.と松本軍団が65ストロークで並び優勝。キングINは66ストロークで風林火山、クイーンOUTは前日に続きTTAPジュニアゴルフチームが68ストロークで優勝した。またクイーンINは沖縄から参加したエナジックゴルフアカデミーが最少ストロークとなる62で優勝した。なお、全成績は「ジュニアゴルフクラブチーム連盟」HPに掲載。

▲▲　大会ではプロゴルファーによるレッスン会も行われた【上】北海道から沖縄までの20チームが参加した

「八光カップ大阪オープン2022 with U15ジュニアゴルフクラブチーム」

プロとジュニアが同じコース条件でプレー

▲▲　大阪オープンには川﨑春花プロ（前列右）をはじめ、倉本昌弘プロ（後列右から2人目）ら多くのプロゴルファーも参加した【左】U15で優勝した松本軍団の選手

大阪・太子CCで

プロと15歳以下のジュニアが同じコース条件でプレーするユニークなトーナメント「八光カップ大阪オープン2022 with U15ジュニアゴルフクラブチーム」が7月21日、大阪・太子カントリー倶楽部で行われた。ジュニアの部は1チーム4人のスクランブルゴルフで争われ、松本軍団が11アンダーの60で9チームの頂点に。プロの部は男子が青山剛（ウィズワン）が、女子は山下真生（ELECOM）がともに8アンダー63で制し、優勝賞金100万円を手にした。

松本軍団が制す

ジュニア世代では珍しいチーム対抗戦を松本軍団が制した。福井誇多郎選手が大好きなローリー・マキロイばりのドライバーで勢いづけると、グリーンでは松尾優里奈選手が目標とする三ヶ島かな顔負けの集中力でパットを沈めた。セカンドやアプローチは山下美憂に憧れる中西亜維選手と、西村優菜が好きな間夏希選手の得意分野。「いつも一緒に練習している仲間なので息もバッチリでした」と4人は声をそろえた。

ユニークな形態の大阪オープンを主催したのは一般社団法人ジュニアゴルフクラブチーム連盟。小中学生がいわゆる「部活」でゴルフをすることが難しい現実を踏まえ、少年野球やサッカーのようにクラブチームを普及させようと昨年4月に組織化された。

「高校、大学、社会人とゴルフを楽しんでもらうために、15歳以下の子供たちには学校体育ではなく社会体育としてゴルフ環境を整えてあげたい」と井上尚彦代表理事。趣旨に賛同したプロやスポンサーが集い、日本プロゴルフ協会元会長の倉本昌弘や井戸木鴻樹らシニアをはじめ、宮里聖志や宮里優作、香妻陣一朗、時松隆光、川﨑春花らツアープロが大会に花を添えた。

GOLF FES2022

ニアピントーナメント開催

日本初ゴルファーのためのゴルファーによるお祭り

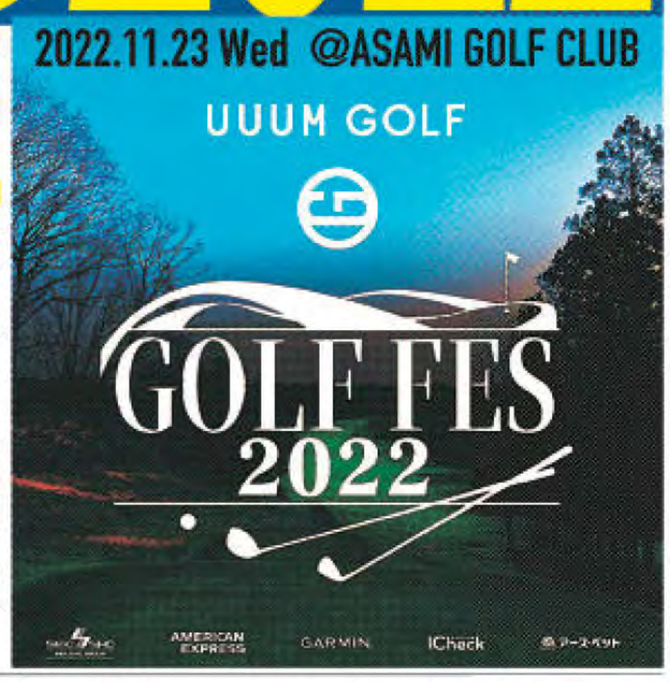
「第１回U15全国ジュニアゴルフクラブチーム対抗戦」でＹｏｕＴｕｂｅ配信を協力しているUUUM　ＧＯＬＦは、11月23日に茨城・水戸市にある浅見ゴルフ倶楽部で、日本初！ゴルファーのためのゴルファーによるお祭り「ＧＯＬＦ　ＦＥＳ（ゴルフフェス）2022」を開催する。

人気のプロゴルファー、ＹｏｕＴｕｂｅｒ、芸人、Ｉｎｓｔａｇｒａｍｅｒが一堂に集い、ニアピンバトルや様々な形でファンとの交流を楽しむ日本初のゴルフフェスだ。

今回のメインイベントとなるのは日本初となる「ニアピントーナメント」。古田敦也筆頭にゴルフが大好きな「野球レジェンドチーム」や、三浦桃香・阿部桃子がいる「ビューティーゴルファーチーム」など合計６チームが、３人１組のチーム制で、優勝賞金100万円を目指して熱い戦いが繰り広げられる。

そのほか、ドラコンチャレンジや、ドッグラン、UUUM　ＧＯＬＦに出演しているレッスンプロの公開レッスンなどを実施。出場者、来場者、そして視聴者とすべてのゴルファーが楽しめるイベントだ。

『詳細はこちら』＝ＱＲコード＝を参照。



石川遼スナッグゴルフ指導

パナスタで「ジュニアスポーツフェスティバル」

アスリートらのトークショーも

一般社団法人ジュニアゴルフクラブチーム連盟が主催する「リシャールミルジャパンファンデーションpresents ジュニアスポーツフェスティバル」（共催＝大阪府）が7月23日、大阪・吹田市にあるパナソニックスタジアム吹田で行われた。

当日はゴルフをはじめ、サッカー教室（協力＝ガンバ大阪）やラグビー体験（協力＝NTTドコモレッドハリケーン大阪、花園近鉄ライナーズ）、ハンドボール体験（協力＝大阪ラヴィッツ）、BMX体験（協力＝ドゥールース）など、様々なスポーツを体験できるとあって、多くの家族連れが来場した。

関西スナッグゴルフチーム対抗戦のあと、フィールドでアスリートによるトークショーが開催され、宮里聖志、宮里優作、石川遼、小鯛竜也、長谷川祥平らプロゴルファーと、元阪神タイガース監督・金本知憲さんが登場。石川遼は「僕は小学6年から中学生のときにテレビで見たタイガー・ウッズやジャンボさんに憧れてプロゴルファーを目指しました。サッカーや野球をしているジュニアのみなさんにも憧れの選手は必ずいると思います。その夢を追いかけて欲しい」とプロになったきっかけを披露した。

その後に行われたスナッグゴルフ体験会では、トークショーに出演したプロゴルファーが、初めてスナッグゴルフを手にしたジュニアを親切に指導。うまく的に当たるたびに歓声が上がっていた。

3階コンコースエリアでは大阪を拠点にするプロチームがラグビー、ハンドボールの基本を指導。また、BMXやパットゴルフ、チップインチャレンジ、シミュレーションゴルフ体験なども行われ、各ブースでは子どもたちの笑顔が絶えなかった。※詳細はJGCFHPで確認してください。

▲▲　メインイベントとして元阪神タイガース監督・金本知憲氏を囲んでスペシャルトークショーが行われた（左から宮里聖志プロ、小鯛竜也プロ、石川遼プロ、金本知憲氏、宮里優作プロ、長谷川祥平プロ）【上】スナッグゴルフ体験では石川遼プロもジュニアにスイングを教えた

競技人口拡大へ「スナッグゴルフ講習会」

小学生を指導

一般社団法人日本高等学校・中学校ゴルフ連盟は11月8日に、大阪・堺市にある新浅香山小で岩田大河プロを講師に迎えて「スナッグゴルフ実技講習会」を行った。

今回の講習会は、令和4年度大阪府トップアスリート小学校ふれあい事業の一環として、プロゴルファーが、大阪府内の小学校でスナッグゴルフの楽しさを伝えるというもの。

参加した同校の生徒を前に、最初にスナッグゴルフの用具の説明を行ったあと、クラブの握り方や構え方など、スナッグゴルフの基本を手取足取り指導。その後、プロがスイングの見本を見せた後は、グループに分かれてパット、チップ、フルショットを体験した。

最後の質疑応答では「プロになったきっかけは何ですか」など、ゴルフに興味津々の様子だった。岩田プロも「今回、小学生から元気をもらった気がします。機会があれば、ぜひスナッグゴルフやゴルフにチャレンジしてみてください僕もツアーで優勝できるようにがんばります」と、今回の講習会を通じて、ゴルフ人口の底辺拡大に期待を寄せていた。

小学生にゴルフの魅力を話した岩田大河プロ

プロへの登竜門!!23年も兵庫・三木市で

豪快なショットを放つ高校生ゴルファー（昨年の大会より）

春高ゴルフ 23年 29開幕

高校女子は三木よかわCCに変更

春高ゴルフの愛称で呼ばれている「2022年度　文部科学大臣楯争奪　第43回　全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会」は、2023年3月29日に兵庫・三木市で開幕する。全国8地区の予選通過選手とシード選手による個人戦。高校男子141人、同女子141人、中学男子72人、同女子73人（ともに予定）が参加する。

高校男子は昨年同様オリムピックゴルフ倶楽部、高校女子は三木よかわカントリークラブに舞台を変えて行われる。また中学男女は今回も、三木ゴルフ倶楽部で開催する。

春高ゴルフの覇者はプロツアーでも大活躍している。2017年は安田祐香プロ（滝川二高出身）が、2018年は岩井明愛プロ（埼玉栄高出身）が優勝。2人とも2022年シーズンのツアーで活躍した。

なかでも2020年に優勝した川﨑春花プロ（大院大高出身）は、22年9月の日本女子プロゴルフ選手権コニカミノルタ杯で初優勝でメジャータイトルを手にした。その後10月のNOBUTA　GROUPマスターズGCレディースでも優勝するなど新人ながら大ブレイク。今春の文部科学大臣楯は誰の手に―。いよいよ3月、プロへの登竜門にもなっている春高ゴルフが開幕する。

▲▲　今回、春高女子は三木よかわカントリークラブに舞台が移った【上】春高男子の部が行われるオリムピックゴルフ倶楽部

春中の舞台となる三木ゴルフ倶楽部

【昨年のVTR】高校男子は隅内雅人（水戸啓明高3年）優勝した。出場選手唯一となる3日間すべてでアンダーパーをマーク。トータル8アンダーと、圧倒的な強さを誇った。同女子は、ECC学園の徳永歩（2年）が、トータル4アンダーで逆転優勝を飾った。ECC学園としては創部2年目（当時）にして念願の全国優勝。

また、中学男子は松井琳空海（当時・新居浜東3年）が3日間首位を明け渡すことなく、9アンダーで前年に続き連覇を達成した。同女子は藤本愛菜（当時・沖学園3年）が3日間首位を守り切った。

23年4月「コマカップ日韓対抗中学・高校生ゴルフ選手権」

3年ぶり開催

「コマカップ日韓対抗中学・高校生ゴルフ選手権」が、奈良・KOMAカントリークラブで4月1～4日に行われる。コロナ禍のため3年ぶりの開催。

前回（19年）は、初日のフォアボールで日本男子チームが4対2とリード、逆に女子は韓国が5対1とリードした。2日のフォアサムは、男子が6対0、女子も4対2でともに韓国チームが勝利。最終日に行われたマッチプレー（個人戦）では、男子は6対6で引き分け、女子は7対5で韓国チームが勝利し、3日間トータルで男子は14対10で韓国チームが11度目、女子は16対8で12度目の優勝を飾った。

KOMAカントリークラブでは3年ぶりに日韓戦が開催される

「全国中学校・高等学校選抜ゴルフマッチプレー選手権大会」

12月6日～8日まで

マッチプレーの全国大会「ISPSハンダ　令和4年度（第6回）全国中学校・高等学校選抜ゴルフマッチプレー選手権大会」は12月6日から8日まで、沖縄にあるカヌチャゴルフコース（名護市）で行われる。全国大会の上位者、連盟推薦者ほか64人（男子32人、女子32人）の中学生、高校生ゴルファーが熱い戦いを繰り広げる。

昨年の男子の部は、湯原光（名古屋市立西陵高3年）が連覇を達成。また女子の部は、今年プロデビューし、9月の日本女子プロゴルフ選手権コニカミノルタ杯で初優勝を飾った川﨑春花（大院大高3年）が、前年2位の雪辱を果たして、島勝ひなた（生光学園高3年）を3アンド2で下した。※学校、学年は2021年当時のものです。

マッチプレーの舞台となるカヌチャゴルフコース

連盟メルマガ配信中

連盟では、競技の結果やさまざまな活動報告などをメルマガで配信しています。連盟に登録しているジュニアゴルファー活動のすべてがわかる内容となっています。この機会にぜひ登録をお願い致します。※QRコードから登録できます。